

報道機関各位

市営住宅の外壁コンクリート落下について

市営住宅の外壁コンクリートの一部が落下しました。なお、人的被害、物的被害はありません。

1 概要

- ・団地名 本城団地17号棟
- ・場所 八幡西区本城東一丁目8番17
- ・通報日時 令和7年6月16日（月） 9時30分頃
（入居者から委託管理者の北九州市住宅供給公社へ連絡あり）
- ・落下物 コンクリート片 大きさ 約15cm×10cm×2cm
重さ 250g
落下場所 7階 共用廊下
- ・構造戸数 鉄骨鉄筋コンクリート造 13階建 192戸
- ・建築年度 昭和52年度

2 落下の原因

- ・コンクリート内に水分や空気が侵入し、鉄筋が錆びて膨張したことにより、コンクリートが落下したと考えられる。

3 応急措置

- ・令和7年6月16日（月）に当該箇所周辺の浮き部のコンクリートを撤去した。

4 今後の対応

- ・本城団地全25棟（1,136戸）の入居者に対して、共用廊下やベランダの天井や外壁等について、異変等気付いた点があればご連絡いただくよう周知を図る。

5 その他

本城団地は、外壁改修等工事を順次実施しているところである。
なお、17号棟は、令和6年度の法定点検で老朽化に伴う不具合が報告されており、令和6～7年度に応急処置を実施中であった。

6 添付資料 写真（別紙）

【問い合わせ先】

都市整備局住宅整備課 担当：崎田、樋口
TEL 093-582-2548

本城17号棟

